

茨城工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	体育実技 I	
科目基礎情報							
科目番号	0027		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	実技		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	国際創造工学科 情報系		対象学年		3		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材							
担当教員	森 信二,安藤 邦彬						
到達目標							
1. 各種の運動に自主的に取り組み、運動に親しむことができる。 2. 健康の保持増進のために、各自の体力に応じた十分な運動量を確保することができる。 3. 授業に臨むうえでルールを守り、安全に留意して、協力しながら各種の運動に取り組むことができる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		ルールに従って授業に積極的に取り組み、運動量も多い。また運動技能の習得に積極的である。		ルールに従って、安全に留意しながら集中して熱心に授業に取り組む。		ルールを理解せず、競技に適した準備ができていないことが多い。授業に集中しない又は技能の習得に熱心に取り組まない。	
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (C)							
教育方法等							
概要		各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさを深め、同時に、心身の健全な発達を図る。また、公正・協力・責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる能力と態度を育てる。					
授業の進め方・方法		前後期に各2種目の運動について、基本的な技術を習得し、それをゲームに応用できるようにする。成績の評価は、運動量および運動技能の評価で行う。欠席や見字が重なるときには減点をする。また、次に該当するような授業態度（熱心に取り組まない、指示に従わない、授業におけるルールを守らない、他人に迷惑をかける、集団行動を乱す等）も程度によっては減点とする。					
注意点		運動技能の向上は、運動の楽しさを倍増する。各授業において、自己の能力を十分に発揮し、よりハイレベルな個人技能、集団技能を習得し、生涯学習の手がかりとして欲しい。					
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ソフトボール/ 屋内球技		基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。		
		2週	ソフトボール/ 屋内球技		基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。		
		3週	ソフトボール/ 屋内球技		基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。		
		4週	ソフトボール/ 屋内球技		基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。		
		5週	ソフトボール/ 屋内球技		基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。		
		6週	ソフトボール/ 屋内球技		基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。		
		7週	(中間試験)		基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。		
		8週	ソフトボール/ 屋内球技		基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。		
	2ndQ	9週	ソフトボール/ 屋内球技		基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。		
		10週	ソフトボール/ 屋内球技		基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。		
		11週	ソフトボール/ 屋内球技		基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。		
		12週	ソフトボール/ 屋内球技		基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。		
		13週	種目選択		校内体育大会球技種目を中心に自分の出場する種目の練習ができる。		
		14週	種目選択		校内体育大会球技種目を中心に自分の出場する種目の練習ができる。		
		15週	(期末試験)				
		16週	種目選択		校内体育大会球技種目を中心に自分の出場する種目の練習ができる。		
後期	3rdQ	1週	種目選択		校内体育大会球技種目を中心に自分の出場する種目の練習ができる。		
		2週	種目選択		校内体育大会球技種目を中心に自分の出場する種目の練習ができる。		

		3週	バドミントン / サッカー	基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。
		4週	バドミントン/ サッカー	基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。
		5週	バドミントン / サッカー	基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。
		6週	バドミントン / サッカー	基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。
		7週	(中間試験)	
		8週	バドミントン / サッカー	基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。
	4thQ	9週	バドミントン / サッカー	基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。
		10週	バドミントン / サッカー	基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。
		11週	バドミントン / サッカー	基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。
		12週	バドミントン / サッカー	基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。
		13週	バドミントン / サッカー	基本技術を練習し、ルールを理解してゲームをすることができる。
		14週	種目選択	バレーボール、バスケットボール、サッカー、ソフトボール、テニス、バドミントン、卓球等、自分で種目を選択し、活動することができる。
		15週	(期末試験)	
		16週	種目選択	バレーボール、バスケットボール、サッカー、ソフトボール、テニス、バドミントン、卓球等、自分で種目を選択し、活動することができる。

評価割合			
	実技	態度	合計
総合評価割合	80	20	100
基礎的能力	80	20	100
専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0